

# 市政を問う!!

質問者

柴田 博

古畑 秀夫

丸山 寿子

山口 恵子

中村 努

鈴木 明子

宮田 伸子

牧野 直樹

青柳 充茂

※本文は質問者自身の原稿によるものです

## 一般質問の要旨

### 災害に強い塩尻市をつくる

#### ◆ハザードマップ公表

**問** 危険度に応じ、対策を重点化すべきだ。(中村)

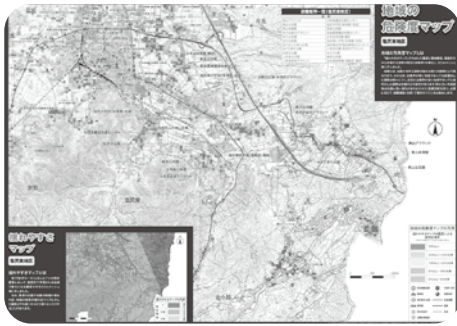
**答** 地震や土砂災害で危険地域が違うので、重点化する。

**問** 区設置の防災倉庫備品への補助や簡易型震度計設置の考えはないか。(中村)

**答** 地域防災計画見直しの中で検討したい。

**問** 避難施設や民生委員と地区住民の連携強化のため、地区防災会議の設置に主導的な役割を。(中村)

**答** 地区ごとに状況が違うので、区長と内容を研究する。



全戸配布されたハザードマップ



老朽化が進む橋

#### ◆公共施設長寿命化について

**問** 公明党は防災減災と経済対策を合わせた防災減災ニューディールを提案している。老朽化している社会資本に予防対策を集中させるものだが、本市の公共施設老朽化度合いの棚卸しはどうか。(中村)

**答** ファシリティーマネジメントという市有財産の長期的な適正管理と効率的運用を図る基本方針を進めており、その中で棚卸しと仕分けを行っていく。

#### ◆小坂田公園道の駅の整備

**問** 地理的に優れヘリも活用できる。大規模災害時の支援物資配送基地、救援隊の拠点として整備するよう国に求めたいかがが。(宮田)

**答** 要請していく。

#### ◆災害対策について

**問** ハザードマップに掲載されている屋内避難施設はいつでも利用できるような状態に

あることが最低限必要と考えるが、そのようになっていくと考えるとよい。(柴田)

**答** 詰めが必要な部分もあるので関係者と進めていきたい。

#### ◆防災減災対策

**問** 防災計画見直しにあたり女性の視点は重要。女性の登用は何人位か。(山口)

**答** 看護師協会、薬剤師会、障害者団体連絡会、ボランティア連絡協議会などの代表4人を考えている。

**問** 避難所運営は重要。体験型図上訓練(HUG)を実施する考えは。(山口)

**答** 災害時には避難所を開設し、避難者を収容するなど様々な条件について瞬時に判断する必要があり、臨場感のある実践的な訓練で有効と考える。今後防災訓練等に取り入れていきたい。



小坂田公園道の駅